

客員教員による公開講演会 in沖縄県立図書館

『日本復帰以降の沖縄における 耕種農業の変容とこれからの展望』

1972年の日本復帰以降、サトウキビの単作地帯として知られた沖縄農業は、航空機の貨物便や予冷設備を有するフェリー輸送などによって、本州の主要産地である野菜類や花き類の冬季端境期を狙った県外出荷を中心に、花き類や野菜類を主体とする本島や離島における産地形成が認められます。本講演会では沖縄の耕種農業を中心とする地域農業の変容と今後の展望について考えていきたいと思っています。



沖縄学習センター客員教授

学習相談日：毎週火曜日 10:00～13:00

学生からの学習相談やゼミを開講しています。

専門分野：人文地理学、地図学

講師

小川護(沖縄国際大学特任教授)

日時

2026 / 1 / 17 (土)
14:00-15:30

会場

沖縄県立図書館 3階ホール

定員

50人 (事前申込受付中)

参加費
無料

お申し込み・お問い合わせ

放送大学沖縄学習センター

TEL：098-895-5952

メール：okinawa-h@ouj.ac.jp

QRコードからのお申込み

